


# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

平成27年11月17日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第6号	質問議員	8番	瀬戸 恵津子 
件名	安全で安心な福祉のまちづくり			
要 旨				
<p>障がいのある人もない人も誰もが安心して地域の中で暮らすためには、自立活動の支援や生活支援体制を充実させる、ユニバーサルデザインによる道路・公的施設（公園・駅前広場等）などの整備を実施する、災害時に安心・安全に避難できる体制を整える等、総合計画では方針が定められています。障がい者や高齢者・子育て中の方も共に歩きやすい道路の整備を進めるべきですが次の点について伺います。</p> <p>①山北地区には高齢者施設が3ヶ所、地域作業所もありますが、県道76号沿いの歩道は、車イスにとっても通行・歩行しにくいし、シニアカーやベビーカーも同様です。また、昭和63年度に建設された山北駅跨線橋は、水はけが悪く凍結し滑ったり、とけると泥になり危険性もあり歩行者にとっても危険ですが改修への取り組みを伺います。</p> <p>②災害時に防災センターとなる役場庁舎、避難所となる生涯学習センター、救護所となる健康福祉センターをとりまく道路は幅員が狭く、電柱も車の走行や歩行の妨げになります。災害時に電柱が倒れれば、救急支援の遅れに繋がり、防災の拠点となる施設を繋ぐ町道や県道に限定して電柱の地中化は、実現にむけて計画すべきと思います。</p> <p>③山北町障害者就労施設等からの物品等の調達方針</p> <p>平成27年度に策定された「山北町障害者就労施設等からの物品等の調達方針」の6の(2)に「障害者就労施設等が供給する物品及び役務とする」とありますが、役務は何を想定しますか。</p> <p style="text-align: right;">以上伺います。</p>				